

会計制度改革推進支援業務委託採点基準表（第一次審査）

一次審査(書類審査)

候補者名		記入者	
------	--	-----	--

1 基本事項の評価		劣	←	普通	→	優	評価係数	点数	最高点
		1	2	3	4	5			
(1) 事業者概要及び業務実績【様式4】									
ア	事業者の業務実績 ※事務局採点						×4		20
事業者は、平成28年度から令和2年度までの5年間に、地方公共団体における国の統一基準による財務書類作成支援の実績を有しているか。 【採点の考え方】 5件未満 1点/5件以上 2点/10件以上 3点/15件以上 4点/20件以上 5点									
(2) 業務従事予定者の経歴及び選任性について【様式5】									
ア	業務従事予定者（総括責任者）の実務経験年数および業務実績 ※事務局採点						×4		20
総括責任者は、当業務を実施するにあたって必要な経験や実績を有しているか。（実績については、平成28年度から令和2年度までの5年間に、地方公共団体における国の統一基準による財務書類作成支援に関連するものです。） 【採点の考え方】 1~2pt 1点/3~4pt 2点/5~6pt 3点/7~8pt 4点/9~10pt 5点 ①総括責任者の実務経験年数 2年未満 1pt/2~4年 2pt/5~7年 3pt/8~10年 4pt/11年以上 5pt ②総括責任者の同種同業務の実績 3件未満 1pt/3件以上 2pt/5件以上 3pt/8件以上 4pt/10件以上 5pt									
イ	業務従事予定者（業務担当者の中で本業務に従事する割合が多い者）の実務経験年数および業務実績 ※事務局採点						×4		20
業務担当者は、職務の遂行に必要な経験や実績を有しているか。（実績については、平成28年度から令和2年度までの5年間に、地方公共団体における国の統一基準による財務書類作成支援に関連するものです。） 【採点の考え方】 1~2pt 1点/3~4pt 2点/5~6pt 3点/7~8pt 4点/9~10pt 5点 ①業務担当者の実務経験年数 2年未満 1pt/2~4年 2pt/5~7年 3pt/8~10年 4pt/11年以上 5pt ②業務担当者の同種同業務の実績 3件未満 1pt/3件以上 2pt/5件以上 3pt/8件以上 4pt/10件以上 5pt									
(3) 業務従事予定者の配置計画及びスケジュールについて【様式6】									
ア	業務実施体制の的確性						×4		20
・期間内に必要な業務遂行が十分に見込める体制になっているか。 ・業務遂行に必要な指揮命令系統・バックアップ体制が整っているか。									
2 企画提案の評価									
(1) 企画提案書①について【様式7】									
ア	今後の地方公会計の方向性						×6		30
国や地方公共団体の動向や今後の課題を踏まえて、今後の地方公会計の方向性について的確に把握しているか。									
(2) 企画提案書②について【様式8】									
ア	区の財務書類の活用						×7		35
港区の公会計制度に関わる現在の状況や財政特性等を踏まえて、区が今後財務書類を効果的な活用するための提案がなされているか。									
(3) 企画提案書③について【様式9】									
ア	職員の人材育成						×7		35
職員が的確に財政状況、財務状況等を説明できる、人材育成につながる研修やセミナー等人材育成について効果的な提案がされているか。									
3 見積額の評価									
(1) 見積価額									
ア	見積価額 ※事務局採点						×4		20
・参考事業規模に対する見積額により（区提示額：税込7,800,000円程度） 【採点の考え方】 7,500,000円以上 1点/7,000,000円~7,499,999円 2点/6,100,000円~6,999,999円 3点/5,600,000円~6,099,999円 4点/5,599,999円以下 5点									
一次審査合計点									200

事務局採点配点	80
---------	----

加点項目	点数	得点
区内事業者優遇	事務局採点配点の5%	4
ワーク・ライフ・バランス推進企業の評価	事務局採点配点の5%	4
障害者雇用の評価	事務局採点配点の5%	4
環境配慮に対する評価	事務局採点配点の5%	4
災害協定活動の評価	事務局採点配点の5%	4

一次審査総合計点(加点項目含む)	220
------------------	-----

講評等（ポイントとなった事項など）

会計制度改革推進支援業務委託採点基準表（第二次審査）

二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）			
候補者名		記入者	

(1) プレゼンテーション・ヒアリング			劣	←	普通	→	優	評価 係数	点数	最高点
			1	2	3	4	5			
1	業務趣旨の理解	・ 区が本業務を実施する目的を理解できているか。						×4		20
2	提案の実現性	【専門技術力の確認、見積価額と作業量の整合性】 ・ 提案内容は本業務の目的を達成することができる実現性が高いものとなっているか ・ 業務責任者等が本業務に必要な経験を十分に持ち、また経験を生かした業務の遂行が期待できるか						×4		20
3	提案の発展性	本業務の将来性、創造性、発展性がうかがえる提案がされているか						×4		20
4	理解・回答力	【協調性・理解力】 委員からの質問の意図・目的を理解し、的確かつ信頼できる内容で、評価できる回答がなされたか						×4		20
5	取組意欲	【予定担当者又は技術者の取組姿勢、取組意欲】 業務実施への積極的な意欲がみられ、柔軟性に富んだ誠実な遂行が期待できるか						×4		20
二次審査合計点										100

一次、二次合計点	0	320
----------	---	-----

講評等（ポイントとなった事項など）	